

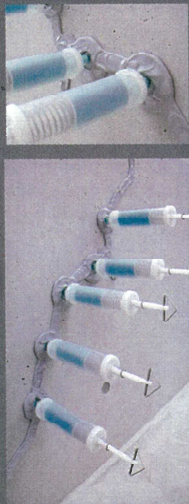
# IPH はくりシール

注入工法用 可剥性シール材

- はくりが容易
- 1液型
- 無溶剤型

高モジュラス弾性設計で、強度があり剥離時に降下物が破断しにくいシール材です。プラスチック部分など、台座の接着への使用も可能で、1液型湿気硬化タイプのため、作業がしやすく取り扱いが容易です。

IPH hakuri seal capsule  
Inside Pressure Hardening system



**SGE** SGエンジニアリング株式会社

## IPHはくりシール IPHシステム内圧充填接合補強工法 認定品

### 高モジュラス弾性設計で作業効率向上

- 高モジュラス弾性設計で、柔軟性と初期強度があり、剥離性も良好なシール材です。
- プラスチック部分など、台座の接着にも使用できます。
- 1液湿気硬化タイプのため作業がしやすく、取り扱いが容易です。
- ひび割れ部のシール漏れ防止効果が良好です。
- 小物部材の仮止め接着に使用できます。



### 作業工程

1. 台座取り付け部分やひび割れ部分の汚れ・水分・砂や埃などを取り除き十分に乾燥させます。
2. カートリッジのノズル先端部分を塗布量に合わせて切断しノズル口を調節後、カートリッジにセットします。
3. 台座にはくりシールを適量塗布します。
4. 注入口に台座をセットしていきます。
5. 浮き部・ひび割れ部分をIPHはくりシールで十分に覆っていきます。
6. 注入作業完了後は台座を取り除き、手で徐々にはがして終了です。



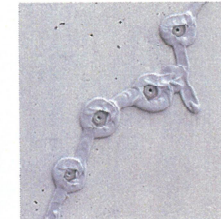
台座にはくりシールを均等に塗布していきます。



注入ポイントに台座を取り付けます。



台座取り付け部以外のひび割れにシールします。



台座取り付け漏れ止めをして台座の取り付けが完了です。

### 使用上の注意

- ・ シール材が注入穴部に入らないよう、塗布してください。
- ・ シールの塗膜の厚みは2mm以上としてください。
- ・ 一部の塗装材やタイルでは、剥離しにくいことがあります。
- ・ 塗布後3日以上(冬期は5日以上)経過すると、剥離しにくくなりますので注入樹脂硬化後は、なるべく早く剥離してください。
- ・ はくりシール塗布部分は、はがれやすい下地や塗装面もある為、事前に確認をしてください。
- ・ 湿潤面下地への塗布は、よく乾燥させて使用してください。
- ・ 酸化性物質やその他の混触禁止物質は避けてください。
- ・ 専用プライマーを併用することで、漏色が軽減され、剥離性能も向上します。
- ・ 気温や気候・日照・風により硬化速度は変化しますので、注意してください。

### 注入可能時間の目安

品番	IPH剥離シール
外観	ペスト状
比重	1.50±0.05
粘度(Pa・s/23°C)	300 - 450
クックフリー(分・23°C)	夏季約25分 冬季約40分
硬化時間(時間・3mmφモルタル)	夏季10時間以上 冬季24時間以上
引火点	50°C~70°C

※気温や天候・日照・風により硬化速度は変化します。

### 〈安定性と反応性について〉

安定性	：密閉容器中で安定
危険な反応	：反応性なし
混触危険物質	：酸化性物質やその他の混触禁止物質を避けること
危険有害な分解物質	：燃焼等で有害な一酸化炭素を発生するおそれがあります



製作・販売元  
**SGエンジニアリング株式会社**  
〒733-0861 広島市西区草津東1丁目11-51  
TEL(082)273-6954 FAX(082)272-7276  
URL : http://sge-k.com E-mail : info@sge-k.com

代理店